

全国大会 広島大会 女性委員会セッション Q&A

	質 疑	回 答
1	<p>倚松庵の耐震改修で意匠的に苦労されたところがありますか</p>	<p>偏芯による補強金物が増えないようにするため、平面的に偏りがないように補強耐震壁を配置したと聞いております。</p>
2	<p>倚松庵の面材での耐震改修は仕口金物はどのようにされましたか。</p>	<p>補強壁の柱頭柱脚には金物を新設しています。 (以下、補足) ・前提条件として、所有者の神戸市の意向として、「外観は保存」「内部は保存より補強優先」となっております。 ・耐震補強の計算は許容応力度計算です。 ・新設壁の応力に応じて引き抜き用の金物を配置されています。引き抜けのないところにも5kNの金物を入れました。内部は床も含めて剥がしスケルトンに近い状態にしたため金物補強も容易にできたと聞いております。</p>
3	<p>旧山邑家の和室の天井高さはどれくらいでしょうか？</p>	<p>正確な実測値はわかりませんが、谷川正巳著「F.Lライトの実測図集」グラフィック社に山邑邸の実測図面があり、和室の展開図が掲載されております。そこからスケールで拾うと、高い部分で2560、低い部分で1920です。</p>
4	<p>兵庫県の写真が凄くきれいだったのですが、誰がどのように撮った写真だったのでしょうか</p>	<p>ヨドコウ迎賓館の写真は、同じ兵庫士会の杉本女性委員長がiphoneで撮影しました。解像度をあまり下げずにパワーポイントに取り込んで貼り付けております。</p>
5	<p>木屋旅館の亚克力板は歩けますか</p>	<p>問題なく歩けます。</p>
6	<p>木屋旅館の断熱計画はどうなっているのでしょうか。</p>	<p>改修工事において新たに断熱材を加えたりはしていないそうです。(創建時のまま)屋根は土葺き(天井断熱なし)、壁は150mmの土壁、床(客室)は畳敷のみです。</p>